

中ザワヒデキの

「芸術特許」維持プロジェクト／レクチャー

□主催：アーティストインシアティブ・コマンドN

□助成：芸術文化振興基金 □協力：株式会社精興社

□会場：プロジェクトスペース KANDADA □開場：十二時～十七時 休日：日・月・祝日

□「KANDADA / Project collective commandN」展では、アート・プロジェクト第二弾として

「中ザワヒデキの『芸術特許』維持プロジェクト(企画：ギャラリーセラー)」をご紹介します。

特に本展では「芸術特許」に関する三回シリーズのレクチャーを行います。

各回レクチャーは、前半は中ザワヒデキ氏自身による解説、後半はゲストとの対談、続けてオープンディスプレイションが行われます。また、関連展示も同スペースで同時開催致します。

■芸術特許と科学 ゲスト／浜野保樹 東京大学大学院教授

二〇〇五年十一月二〇日(木) 午後六時半～九時

浜野保樹(はまのやすき) 東京大学大学院新領域創成科学研究科教授。工学博士。コンテンツ産業や制作に関する研究開発に従事する。おもな著書として、『横越される日本』(表現のヒメノミ)、『東京の忘れもの 黒澤映画の美術監督が描いた昭和メディアの世紀』など。財団法人東洋文化振興財団理事、財団法人徳間記念ア・メーション文化財団評議員、財団法人日本映像国際振興協会監事、社団法人日本料理研究会理事、文化庁メディア芸術推進委員など。

■芸術特許と法律 ゲスト／伊藤敦 特許庁審判官

二〇〇五年十一月二七日(木) 午後六時半～九時

伊藤敦(いとうあし) 一九六二年広島県生まれ。一九八八年東京藝術大学美術学部工芸科彫金専攻卒業。一九九〇年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程(二〇〇四)国際大学CI/OOMリサーチアシスタント(二〇〇五)専攻領域はメディア・アート・メディア文化の再接続／デジタル著作権ライセンスと情報文化財のオープンソース化／代替現実群メディアの構築。

■芸術特許と芸術 ゲスト／ドミニク・チェン NTT iCC 研究員

二〇〇五年十一月二十四日(木) 午後六時半～九時

ドミニク・チェン (Dominick Chen) 一九八二年東京生まれ。芸術道場四段。NTT InterCommunication Center (iCC) 研究員(二〇〇三)。東京大学大学院学際情報学府修士課程(二〇〇四)国際大学CI/OOMリサーチアシスタント(二〇〇五)専攻領域はメディア・アート・メディア文化の再接続／デジタル著作権ライセンスと情報文化財のオープンソース化／代替現実群メディアの構築。

□受講料：各回二千円(カードリンク)リピーター割引千円

□関連展示：同会場にて二〇〇五年十一月二日(火)～十二月三日(土)まで展示 *最終日は午後五時まで

中ザワヒデキ(なかざわひでき) <http://www.aalo.co.jp/nakazawa/>

美術家。一九八三年生まれ。千葉大学医学部在学中よりアクリル画を描き始め、受賞や個展開催等の活動を開始。卒業後数年間の眼科医勤務を経て、一九九〇年イラストレーターとして独立。初期のコンピュータグラフィックスにポップ感覚を導入、パカ

CC」と呼ばれる。一九九七年、美術家に転進し、文字や記号を

使う論理的な作風を展開。

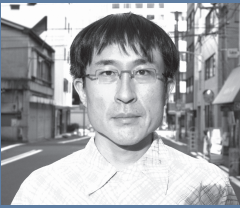
二〇〇〇年、詩人、音楽家と「方法主義宣言」。

二〇〇二～〇三年、文化庁派遣

芸術家在外研修員として滞米。

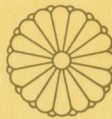
著書「西洋画人列伝他」。

特許「三次元グラフィックス編集装置他」。



■アクセス：JR線：お茶の水駅より徒歩20分
地下鉄有楽町線：竹橋駅1b出口より徒歩3分
東武東上線：新松戸駅、東武半蔵線：神保町駅A9出口より徒歩3分

KANDADA
<http://www.commandN.net>
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-9 精興社1F
TEL:03-3518-6176 FAX:03-3518-6177
開場 12:00~19:00 休日 日・月曜・祝日
□問い合わせ
kandada@commandn.net (欠席)



特許証

特許第2968209号

平成08年特許願第186380号

発明の名称 三次元グラフィックス編集装置および方法

特許権者 東京都渋谷区本町4-20-10
有限会社アロアロ・インターナショナル

発明者 中澤 英樹

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。

平成11年 8月20日

特許庁長官

伊佐山 建志

